



今年はずっと7月始めに梅雨が明け暑い毎日です。熱中症にご注意を！「社保事務所から言われて国民年金の件で連絡しました。〇〇さん

はいますか？」と怪しげな電話が最近かかってき

ます。年輩の女性の声で、あたかも社保事務所の職員であるかのような話ぶりです。保険料未納の人に督促の電話をしているようですが、オレオレ詐欺の事件もあり対応も慎重

「あっ、連絡貰ってよかった。許可が切れる前の2年間に講習会を受講しておかないといけないとは知らなかった…」と産業廃棄物処理業の許可の更新を間近にした数社の担当

者に喜んで頂けました。公共事業が激減する中で建設業者が農業や環境・福祉といった地域の循環型経済を目指すようになってきています。「有限会社のままで農業に転換できるのか?、それとも農事組合法人にした方が補助金の活用等で

今年はずっと7月始めに梅雨が明け暑い毎日です。熱中症にご注意を！

国民年金 民間に丸投げ 督促業務

にならざるを得ません。「社保事務所の方?」と聞くと「あっ、ハイ…委託業務で…」「?」「コールセンターです…」「?」「正式には(株)トライアイで…」「どこ

の会社?」「東京の麻布…」と要領を得ません。社保事務所の国年課長に確認してみると「社保庁が今年の4月から督促業務の委託をしたが、苦情が多くて困っている…入札で決まった業者なので…」との話。本来行政がすべき事を民間に丸投げしたようです。

こうした経費はどこから出るんでしょうかね…?

いいのか?」「廃プラスチックを収集して固形燃料にし、温室用ボイラーに利用したいが産廃処理業の許可がいるらしい…」といった相談が最近増えてきました。産廃許可でも①新規の時、

担当役員が所定講習会を事前受講②5年後の更新の場合、期限日前2年間に所定の講習会を修了…といった条件があり注意が必要です。最後になりましたが盆休みは8/12(木)～8/16(月)です。



産廃許可の更新は2年前から準備を!



当事務所では毎週金曜日の朝9時～10時の間、会議を行います。ご協力をお願いします。